SY5555 のマウス、ラットおよびイヌにおける単回投与毒性試験

杉山 和志・山本 景史・山本 慎一・落合 忍仁・大高 忠彦 サントリー株式会社医薬センター*

SY5555 の単回投与毒性試験をマウス、ラットおよびイヌを用いて、また、主代謝物(M-1 および M-2) の単回投与毒性試験をマウスを用いて検討し、以下の結果を得た。

- 1) マウスおよびラットに5,000mg/kg を経口投与しても死亡例は認められなかった。静脈内投与による LD_{50} 値は、マウス雄3,300mg/kg、雌3,668mg/kg、ラット雄1,000mg/kg と2,000 mg/kg の間、雌2,000mg/kg 以上であった。イヌでは3,000mg/kg を経口投与(雌)、1,000mg/kg を静脈内投与(雌雄)しても死亡例は認められなかった。
- 2) マウスおよびラットに経口投与しても一般状態に異常はみられなかった。静脈内投与では活動減少、伏臥、呼吸困難、痙攣および正向反射の消失が認められた。イヌでは経口および静脈内投与ともに嘔吐がみられ、経口投与では軟便または下痢も認められた。
- 3) イヌでは、経口投与(雌)の2,000mg/kg以上、静脈内投与(雌雄)の250mg/kg以上において投与後一過性に血中の尿素窒素およびクレアチニンの軽度な上昇が認められた。組織学的検査の結果、経口投与において腎臓の尿細管に軽度な再生像が認められた。
- 4) マウスに主代謝物である M-1 (2Na 塩) および M-2 (2Na 塩) を静脈内投与した結果, LD_{50} 値はいずれも約2,500mg/kg であり,一般状態では痙攣,伏臥,よろめき歩行,呼吸緩徐およびあえぎ呼吸が認められた。

Key words: SY5555, 単回投与毒性, マウス, ラット, イヌ

SY5555 はサントリー株式会社で新規に合成された 経口用ペネム系抗菌薬であり、幅広い抗菌スペクトル と強い抗菌作用を有する。今回、SY5555 の安全性評価 の一環として、マウス、ラットおよびイヌを用いて単 回投与毒性試験を、また、マウスを用いて主代謝物の 単回投与毒性試験を実施したのでその結果を報告す

なお、これらの試験は1988年7月より1992年6月に かけて実施した。

I. 材料および方法

1. 被験物質

SY5555 は白色ないし黄白色の結晶性粉末で、水に

溶けやすい。マウスおよUラットの試験ならUにイヌの静脈内投与試験には Lot No. 5588601 あるいは5588613 (力価:838 μ g/mg) を,イヌの経口投与試験には Lot No. 5588814 (力価:824 μ g/mg) を用いた。また,SUN9608 (M-1 の 2Na 塩) は Lot No. 0889802 (純度:94.4%) を,SUN9609 (M-2 の 2Na 塩) は Lot No. 0989802 (純度:93.2%) を用いた(Fig. 1)。これらの被験物質はいずれもサントリー株式会社より供給された。なお,SY5555 の投与量は力価で表示した。

被験物質は、マウスおよびラットの試験では経口投 与の場合0.5%メチルセルロース水溶液に懸濁して、静

Fig. 1. Chemical structures of SUN9608 and SUN9609

脈内投与の場合注射用水 (株式会社 大塚製薬工場) に 溶解して調製した。イヌの試験では経口投与の場合ゼ ラチンカプセルに充塡し、静脈内投与の場合注射用水 または生理食塩液に溶解して調製した。

2. 使用動物および飼育条件

1) マウスおよびラット

雌雄の Crj: CD-1 (ICR) マウスおよび Crj: CD (SD) ラットをいずれも4週齢で日本チャールス・リバー株 式会社より購入し、TPX 製ケージ(岡崎産業株式会 社)に1ケージ3匹ずつ収容した。試験には、 $5\sim12$ 日間の予備飼育期間中の一般状態に異常が認められ ず,順調に発育した雌雄を使用した。動物は,温度23± 1℃, 湿度55±10%, 換気回数10回以上/時間および12 時間照明(8:00~20:00)に設定された動物飼育室 で飼育した。飼料は高圧蒸気滅菌した固型飼料 (Purina # 5014, Ralston Purina Company) を, 飲水は水 道水をそれぞれ自由に摂取させた。投与時の体重範囲 は、マウスの経口投与で雄21.8~23.4g、雌18.6~20.6 g, 静脈内投与で雄26.0~29.3g, 雌21.6~24.7g, ラッ トの経口投与で雄157.4~168.7g, 雌125.3~133.7g, 静脈内投与で雄184.0~204.9g,雌137.7~157.3g で あった。また、SUN9608 および SUN 9609 の静脈内投 与では、それぞれマウスの雄23.4~27.8g、雌19.3~ 23.0gおよび雄22.3~26.9g, 雌20.2~24.0gであった。

2) イヌ

雌雄のビーグル犬を Laboratory Research Enterprise (USA) より購入し、予備飼育期間中に異常のみられなかった動物を試験に使用した。動物は、温度23±1℃、湿度55±10%、換気回数20回以上/時間および12時間照明(8:00~20:00)に設定された飼育室で、アルミニウム製ケージ(日本ケージ株式会社)に個別に収容した。飼料は固型飼料(Lab Diet # 4360、ピュリナ大洋ペットフッド株式会社)を、飲水は水道水をそれぞれ自由に摂取させた。投与時には7~9か月齢、体重範囲は、経口投与で7.3~9.0kg、静脈内投与で7.4~9.8kg であった。

3. 群構成および投与方法

1) マウスおよびラット

マウスおよびラットともに 1 群雌雄各 6 匹とし,経口投与では5,000mg/kg を,静脈内投与ではマウスに 2,000, 3,000および4,000mg/kg を,ラットに1,000および2,000mg/kg をそれぞれ投与した。代謝物の静脈内投与では1,958~3,300mg/kg の 4~5 用量を投与した。なお,経口投与では0.5%メチルセルロース水溶液を,静脈内投与では生理食塩液を投与する対照群を設定した。

経口投与では経口ゾンデを用いて20ml/kgの投与液量で胃内に強制的に投与した。静脈内投与では10~20ml/kgの投与液量で尾静脈内に投与した。

2) イヌ

経口投与では1群雌2頭,静脈内投与では1群雌雄各2頭をそれぞれ使用した。投与量は、経口投与では予備試験において4,000mg/kg以上で被験物質を含む嘔吐物がみられたことより高用量を3,000mg/kgとし、低用量に2,000mg/kgを設定した。静脈内投与では被験物質の溶解度および投与液量を考慮して高用量を1,000mg/kgとし、以下500および250mg/kgの計3用量を設定した。投与液量は5ml/kgとし、約13ml/分の投与速度で機側皮静脈内に投与した。なお、腎臓に対する影響が認められたために、経口投与では400、600、900および1,300mg/kgの4用量を、静脈内投与では62.5、125および250mg/kgの3用量をそれぞれ追加して実施した。

4. 観察および検査項目

1) マウスおよびラット

一般状態の観察は、投与日は投与後3~6時間まで 頻回に、観察第2日以降剖検前日までは1日2回さら に剖検前に1回実施した。体重は、投与前、観察第3、 5、7および14日に測定した。また、代謝物の静脈内 投与では投与前、観察第2、3、5、7、10および15 日に測定した。解剖学的検査は、死亡例については発 見後すみやかに、生存例については観察第15または16 日にエーテル麻酔下にて放血屠殺した後、肉眼的に観 察した。

2) イヌ

(1) 一般状態

投与日は投与後4~6時間まで頻回に、観察第2日 以降は1日2回さらに剖検前に観察した。

(2) 体重

投与前、観察第7および14日に測定した。なお、経口投与では観察第2日についても測定した。

(3) 血液学的検査

投与前および観察第15日に、さらに静脈内投与では 観察第2、3および7日にも橈側皮静脈より採血し、 EDTA-2Kで抗凝固処理した後、赤血球数、ヘモグロ ビン濃度、ヘマトクリット値、平均赤血球ヘモグロビ ン量、平均赤血球容積、平均赤血球ヘモグロビン濃度、 白血球数および血小板数を血液学検査装置(THMS H1、日本テクニコン株式会社)を用いて測定した。また、May-Grunwald-Giemsa 染色血液塗抹標本を作製 し、血液像自動分類装置(H8200、株式会社日立製作所) を用いて白血球の型別分類を、ニューメチレンブルー 超生体染色・ギムザ染色血液塗抹標本を作製し、網赤血球比率をそれぞれ測定した。さらに、3.13%クエン酸ナトリウム処理した血漿について、プロトロンビン時間および活性化部分トロンボプラスチン時間を全自動血液凝固測定装置(CA4000,東亜医用電子株式会社)を用いて測定した。なお、経口および静脈内投与の追加試験においては血液学的検査を実施しなかった。

(4) 血液化学的検査

血液学的検査と同時期に血清を分取し、アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ(AST)、アラニンアミノトランスフェラーゼ(ALT)、アルカリ性ホスファターゼ(ALP)、乳酸脱水素酵素(LDH)、γ-グルタミルトランスペプチダーゼ(γ-GTP)、クレアチンホスホキナーゼ(CPK)、血糖、遊離脂肪酸(経口投与のみ)、尿素窒素、総ビリルビン、直接および間接ビリルビン、総コレステロール、遊離コレステロール、E/T 比、総タンパク、アルブミン、グロブリン(静脈内投与のみ)、A/G 比、クレアチニン、トリグリセライド、リン脂質、Ca、P および Fe (経口投与のみ)を生化学自動分析装置(JCA-VX1000、日本電子株式会社)を用いて、Na、K および Cl を炎光光度計(H750、株式会社日立製作所)を用いて測定または算出した。

なお、経口投与では観察第2,3,4および8日に、経口および静脈内投与の追加試験では投与前、観察第2,3,4(経口投与のみ),7(静脈内投与のみ),8(経口投与のみ)および15日に尿素窒素およびクレアチニンについてのみ測定した。

(5) 尿検査

投与前、観察第8日(静脈内投与のみ)および15日に前日からの16時間蓄尿を、経口投与の観察第15日のみ膀胱内に貯留している尿を採取し、尿量および色調を観察するとともに、ビリルビン、ウロビリノーゲン、ケトン体、潜血、亜硝酸塩、尿糖、タンパク、比重およびpHを尿試験紙(N-Multistix®SG、マイルス三共株式会社)を用いて測定した。また、経口投与の追加試験では観察第2、3および8日にも前日からの16時間蓄尿について検査した。なお、静脈内投与の追加試験では尿検査を実施しなかった。

(6) 解剖学的検査

観察第15日にペントバルビタール麻酔下にて放血屠殺した後,全器官および組織を肉眼的に観察した。なお,静脈内投与の追加試験では解剖学的検査を実施しなかった。また,肝臓(静脈内投与のみ)および腎臓(経口投与の追加試験および静脈内投与のみ)の重量を測定し、相対重量を算出した。

(7) 病理組織学的検査

腎臓、肝臓 (静脈内投与のみ) および肉眼的観察より必要とみられた器官について、常法にしたがって10%中性緩衝ホルマリン液に固定した後、パラフィン切片を作製し、ヘマトキシリン-エオジン染色を施し、鏡検した。

5. 統計学的処理

マウスおよびラットでは、LDso値および95%信頼限界を累積死亡率を用いてプロビット法により算出した。生存例の体重については群間の有意差検定を以下の方法で実施した。すなわち、Bartlettの方法により分散の検定を行い、等分散の場合は一元配置の分散分析法を、等分散でない場合は Kruskal-Wallis 法による検定を実施した。一元配置の分散分析法で有意差が認められた場合には Dunnett 法または Scheffé 法による群間の有意差検定を実施した。また、Kruskal-Wallis 法で有意差が認められた場合には Dunnett 型または Scheffé 型による順位和検定を用いて群間の有意差検定を実施した。

なお、イヌについては統計学的処理は実施しなかっ た。

Ⅱ. 結果

- 1. マウスおよびラット
- 1)経口投与
- (1) LD₅₀値 (Table 1)

雌雄ともに死亡例は認められず、LD₅₀値はいずれも 5,000mg/kg 以上と考えられる。

- (2) 一般状態、体重および解剖学的検査
- 一般状態, 体重および解剖学的検査には, SY5555 投 与に起因する変化は認められなかった。
 - 2) 静脈内投与
 - (1) LD₅₀値(Table 1)

マウスでは3,000mg/kg 以上で投与後 5 分以内に死亡例がみられ、LD $_{50}$ 値は雄3,300mg/kg、雌3,668mg/kg であった。ラットでは雄の1,000mg/kg 以上で、雌の2,000mg/kg で投与後10分以内に死亡例がみられ、LD $_{50}$ 値は雄1,000~2,000mg/kg、雌2,000mg/kg 以上であった。

(2) 一般状態, 体重および解剖学的検査

マウスでは雌の2,000mg/kg を除く全ての SY5555 投与群において、投与直後に活動減少、伏臥、強直性 痙攣、呼吸困難、正向反射消失、尿失禁および眼球突 出等がみられた。生存例では投与後 5 分以内にこれら の症状は消失した。ラットでは全ての SY5555 投与群 において、投与直後から活動減少、伏臥、あえぎ呼吸、 強直性痙攣および正向反射消失がみられた。生存例で

	D. A.	Com	Dose	No. of animals	LD ₅₀ (95% C.L.) b
Species	Route	Sex	(mg/kg)	(Deada)/Total)	(mg/kg)
		Male	0	0/6	>5,000
	n o	Maie	5,000	0/6	>3,000
	p.o.	Female	0	0/6	>5,000
		remate	5,000	0/6	> 3,000
			0	0/6	
Mice		Male	2,000	0/6	3,300
Mice		Iviale	3,000	2/6	(2,371~4,339)
			4,000	5/6	
	i.v.		0	0/6	
		Female	2,000	0/6	3,668
		remale	3,000	1/6	(2,648~5,679)
			4,000	4/6	
		Mala	0	0/6	>5,000
		Male	5,000	0/6	/5,000
	p.o.	Esmals	0	0/6	>5,000
		Female	5,000	0/6	Z3,000
Rats			0	0/6	
Rais		Male	1,000	1/6	2,000>>1,000
	:		2,000	4/6	
	i.v.		0	0/6	

1.000

2.000

Table 1. Mortality and LD₅₀ values in mice and rats treated with SY5555

a): Cumulative mortality during the observation period

b): LD₅₀ values (95% confidence limit) were calculated by Probit method

Female

は投与後3時間以内にこれらの症状は消失した。

マウスおよびラットともに体重には SY5555 投与による影響を認めなかった。

死亡例の剖検の結果、マウスおよびラットともに肺の暗赤色化および割面からの白色ないし赤色の泡沫液がみられた。生存例の剖検ではいずれも異常を認めなかった。

2. イヌ

1) LD50值

経口投与の3,000mg/kg(雌),静脈内投与の1,000mg/kg(雌雄)においても死亡例はみられず, LD_{50} 値は,経口投与では3,000mg/kg以上,静脈内投与では1,000mg/kg以上と考えられる。

2) 一般状態

経口投与では、600mg/kg 以上の群において投与後6時間以内に嘔吐、軟便または下痢が認められた。投与翌日では400mg/kg 以上の群において軟便または下痢が散見され、400および1,300mg/kg 群の各1例では観察第3日にも観察された。

静脈内投与では、1,000mg/kg 群の雌雄において投

与後4時間以内に嘔吐が認められた。嘔吐は,250mg/kg以上の群の雄に投与翌日から観察第4日まで,1,000mg/kg群の雌の投与翌日にもそれぞれ観察された。

>2,000

3) 体重

経口および静脈内投与ともに SY5555 投与による影響を認めなかった。

4) 血液学的検査 (Table 2)

0/6

1/6

経口および静脈内投与ともに、いずれの検査項目においても SY5555 投与による明らかな影響を認めなかった。

5) 血液化学的検査(Table 3)

経口投与の2,000mg/kg以上,静脈内投与の250mg/kg以上の群において,観察第2および3日に尿素窒素およびクレアチニンが対照群または投与前値の2~3倍に上昇した。なお,観察第7または8日にはこれらの変化は回復した。これらの変化以外には,いずれの検査項目においてもSY5555投与による影響を認めなかった。

Table 2. Hematological findings in dogs treated orally or intravenously with SY5555

												220				
Sex (Route)			Fem	Female (p.o.)				Male (i.v.)	()				Female (i.v.)	v.)		
Dose (mg/kg)	Day	z	Control	2,000	3,000	z	Control	250	200	1,000	z	Control	250	200	1,000	
	Pre	2	6.815	6.905	7.200	2	7.705	7.310	7.145	6.970	2	6.905	7.055	7.470	7.150	
Ervthrocyte	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	7.180	6.720	6.775	5.810	2	6.655	6.620	7.155	6.830	
(10 ⁶ /mm³)	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	7.175	7.020	7.065	6.640	2	6.745	6.605	6.745	7.070	
	7		N.E.	N.E.	N E	2	7.170	7.115	068.9	6.420	2	6.790	6.500	6.510	7.040	
	15	2	6.730	6.180	6.695	2	6.715	6.830	6.760	069.9	2	6.765	7.040	6.830	7.115	
	Pre	2	14.10	14.55	15.15	2	16.15	15.80	14.75	14.65	2	14.85	15.30	16.60	15.35	
Hemoglohin	2		N.E	N.E.	N.E.	2	15.25	14.45	14.15	12.25	2	14.20	14.55	16.05	14.60	
συ ς σ	8		N.E.	N.E.	N.E.	2	15.30	14.95	14.60	13.95	2	14.30	14.25	15.00	15.05	
j ĝ	2		N.E.	N.E.	N E	2	15.10	15.40	14.45	13.65	2	14.50	14.25	14.95	15.15	
	15	2	14.35	13.65	14.65	2	14.20	15.00	14.20	14.10	2	14.50	15.65	15.45	15.45	
	Pre	2	43.55	44.30	46.85	2	49.90	47.05	44.70	44.80	2	44.65	46.75	51.40	45.65	
Hematocrit	2		N E	N.E.	N E	2	45.55	43.30	42.30	36.95	2	41.95	43.20	48.65	43.30	
(%)	က		N.E.	N.E.	N Э	2	45.40	45.70	44.05	43.10	2	42.45	43.35	45.70	44.70	
ò	7		NE	N.E.	N.E.	2	45.25	45.35	42.05	40.30	2	42.35	42.55	42.95	43.35	
	15	2	42.90	39.75	43.70	2	42.90	44.15	41.70	42.15	2	42.70	46.50	45.55	43.95	
	Pre	2	20.75	21.05	21.10	2	21.00	21.65	20.70	21.10	2	21.45	21.65	22.15	21.50	
Mean cell	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	21.20	21.50	20.85	21.05	2	21.35	22.00	22.50	21.40	
hemoglobin	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	21.30	21.35	20.75	21.05	2	21.25	21.60	22.25	21.35	
(Bd)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	21.05	21.60	21.00	21.30	2	21.35	21.90	23.00	21.50	
	15	2	21.35	22.10	21.90	2	21.15	21.95	20.95	21.10	2	21.50	22.20	22.65	21.65	
	Pre	2	63.90	64.15	65.00	2	64.75	64.45	62.60	64.35	2	64.70	66.25	68.85	63.80	
Mean cell volume	2		N.E.	N E	Z Э	2	63.45	64.40	62.50	63.65	2	63.05	65.25	00.89	63.35	
(J)	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	63.30	65.10	62.55	64.90	2	62.95	65.65	67.80	63.25	
į	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	63.10	63.80	61.05	62.85	2	62.45	65.40	66.05	61.60	
	15	2	63.80	64.40	65.25	2	63.85	64.65	61.80	63.00	2	63.15	66.15	66.65	61.75	
Mean cell	Pre	2	32.45	32.85	32.35	2	32.40	33.60	33.05	32.70	2	33.20	32.70	32.25	33.65	
hemoglobin	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	33.45	33.40	33.35	33.15	2	33.90	33.65	33.10	33.80	
concentration	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	33.65	32.80	33.15	32.35	2	33.70	32.90	32.80	33.75	
(%)	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	33.35	33.90	34.40	33.90	2	34.25	33.50	34.80	35.00	
	15	2	33.45	34.25	33.60	2	33.15	34.00	33.90	33.50	2	34.05	33.60	33.95	35.10	
N.E.: Not examined																

Table 2. (Continued)

						\$		(00111111111111111111111111111111111111							
Sex (Route)			Fem	Female (p.o.)				Male (i.v.)	·:				Female (i.v.)	.v.)	
Dose (mg/kg)	Day	z	Control	2,000	3,000	Z	Control	250	200	1,000	z	Control	250	200	1,000
	Pre	2	260.5	271.0	270.5	2	290.0	282.0	353.5	245.5	2	306.0	275.5	256.5	240.0
ā	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	314.5	277.0	350.0	242.0	2	291.5	234.0	249.0	234.5
Flatelet	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	290.0	282.0	341.0	223.5	2	290.5	239.0	234.0	246.5
(10°/mm°)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	297.0	277.5	333.5	238.0	2	297.5	246.5	248.0	262.0
	15	2	324.0	299.0	312.0	2	303.0	276.0	299.0	231.0	2	315.0	255.0	260.0	273.5
	Pre	2	0.65	0.65	0.95	2	0.45	0.55	0.30	0.25	2	0.50	0.40	0.65	0.35
	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.40	0.40	0.40	0.40	2	0.40	09.0	0.75	0.40
reticulocyte	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.50	0.35	0.45	0.45	2	0.45	0.70	0.40	0.45
(%)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.40	0.55	0.20	0.25	2	0.30	0.75	0.70	0.45
	15	2	1.00	0.65	0.70	2	0.40	0.30	0.35	0.50	2	0.50	0.40	0.50	0.45
	Pre	2	11.40	13.98	9.75	2	12.20	9.35	12.15	11.15	2	13.65	12.25	10.70	9.80
-	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	12.00	8.70	13.00	9.40	2	11.65	10.30	8.95	8.65
Leucocyte	8		N.E.	N.E.	N.E.	2	12.45	8.75	14.15	8.30	2	12.15	11.15	17.15	8.80
(10°/mm²)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	11.80	8.60	10.80	10.50	2	10.90	10.02	9.60	8.55
	15	2	11.82	12.78	10.76	2	11.60	8.65	11.70	9.70	2	12.55	11.15	9.92	9.30
	Pre	2	6.40	6.15	5.95	2	6.15	6.35	5.95	6.20	2	6.05	7.00	6.30	5.85
Destruction	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	6.15	6.55	6.05	6.40	2	6.30	7.10	6.35	6.25
رووق)	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	00.9	6.25	5.90	6.20	2	00.9	6.80	6.15	5.95
(Sec.)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	6.05	6.30	00.9	6.30	2	6.20	06.9	6.15	00.9
	15	2	6.35	6.20	00.9	2	6.10	6.35	5.90	6.25	2	6.15	6.95	6.15	6.05
	Pre	2	12.35	14.00	12.45	2	12.60	12.00	12.70	11.85	2	13.65	12.30	12.05	11.70
Activated partial	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	13.25	12.85	12.55	12.40	2	13.90	12.45	12.30	12.65
thromboplastine	က		N.E.	N.E.	N E	2	13.15	12.65	12.55	11.90	2	14.05	12.30	12.05	13.25
time (sec)	7		N.E.	N.E.	Z Э	2	12.60	12.35	12.60	12.00	2	13.90	12.10	12.20	11.80
	15	2	12.55	14.15	11.85	2	13.00	12.25	12.75	11.80	2	13.90	11.75	12.15	12.00
N.F.: Not examined															

N.E.: Not examined

a	۱
-	٠
-	2
-	4
• •	•
+	•
ontinue	3
~	١
,`	≺
_	,
_	
_	
_	:
٥	;
•	
•	
•	
•	
•	
Pahla 9	

						3		,								U
Sex (Route)			Fema	Female (p.o.)				Male (i.v.)					Female (i.v.)	7.)		42
Dose (mg/kg)	Day	z	Control	2,000	3,000	z	Control	250	200	1,000	z	Control	250	200	1,000	2-1
	Pre	2	63.0	62.5	70.0	2	64.5	69.5	0.77	0.99	2	73.0	0.76	71.0	66.5	
:	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	67.5	0.09	72.5	59.5	2	69.5	63.5	0.99	58.0	
Neutrophil	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	60.5	52.5	69.5	20.0	2	96.0	52.0	73.0	51.0	
<u>%</u>	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	61.5	56.5	0.79	59.5	2	59.5	52.0	70.5	58.5	
	15	2	67.5	62.0	0.69	2	65.0	65.5	0.99	59.5	2	66.5	59.5	70.0	61.0	
	Pre	2	33.5	30.5	25.0	2	30.0	24.0	19.5	29.0	2	21.5	28.0	23.0	27.5	
•	2		N.E.	N E	N.E.	2	28.0	29.5	20.5	31.5	2	23.5	25.5	25.5	30.5	
Lymphocyte	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	28.5	37.5	21.5	42.0	2	35.0	35.5	22.0	39.5	
<u>%</u>	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	27.5	32.0	25.5	32.0	2	32.5	36.5	22.5	29.5	
	15	2	28.0	33.5	23.0	2	27.5	27.0	27.5	31.5	2	28.0	27.5	25.5	34.0	
	Pre	2	1.5	5.0	4.0	2	2.5	2.0	1.0	2.0	2	3.0	1.5	4.0	2.5	
;	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	2.5	4.0	3.0	3.5	2	3.0	3.0	6.5	5.5	
Monocyte	က		N E	N.E.	N.E.	2	5.0	0.9	0.9	3.0	2	3.0	2.5	3.5	3.5	
<u>%</u>	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.9	3.5	2.5	2.0	2	4.0	4.0	4.5	4.5	
	15	2	3.5	3.5	6.5	2	2.0	1.5	2.5	0.0	2	2.5	3.0	1.5	0.0	
	Pre	2	1.5	2.0	1.0	2	3.0	3.0	1.5	1.5	2	1.5	3.0	2.0	2.0	
	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	2.0	0.9	2.5	5.5	7	3.5	8.0	1.5	5.0	
Eosinophil	8		N.E.	N.E.	N.E.	2	5.0	3.5	2.5	4.0	2	5.0	8.5	1.5	2.5	
<u>%</u>	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	4.5	6.5	3.5	3.5	2	4.0	5.5	2.5	5.0	
	15	2	1.0	1.0	1.5	2	5.0	5.0	3.0	8.0	2	2.5	8.5	2.5	3.5	
	Pre	2	0.0	0.0	0.0	2	0.0	0.0	0.0	0.0	2	0.0	0.0	0.0	0.0	
:	5		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.0	0.0	0.0	0.0	2	0.0	0.0	0.0	0.0	
Basophil	. m		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.0	0.0	0.0	0.0	2	0.0	0.0	0.0	0.0	
<u>%</u>	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.0	0.0	0.0	0.0	2	0.0	0.0	0.0	0.0	
	15	2	0.0	0.0	0.0	2	0.0	0.0	0.0	0.0	2	0.0	0.0	0.0	0.0	
	Pre	2	0.5	0.0	0.0	2	0.0	1.5	1.0	1.5	2	1.0	0.5	0.0	1.5	
100	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.0	0.5	1.5	0.0	2	0.5	0.0	0.5	1.0	
Others	e		N.E.	N.E.	N.E.	2	1.0	0.5	0.5	1.0	2	1.0	1.5	0.0	3.5	
(%)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.5	1.5	1.5	3.0	2	0.0	2.0	0.0	2.5	
	15	2	0.0	0.0	0.0	2	0.5	1.0	1.0	1.0	2	0.5	1.5	0.5	1.5	
N.E.: Not examined																<u> </u>

Table 3. Blood chemical findings in dogs treated orally or intravenously with SY5555

			ranic o.	חוחם החום	ווווכמו ווווח	1182 11	inic 5. Dioou chenneal minimis in dogs treated ofany of intravendusly with 3 1 3535	ted orally	or merav	enousiy w	icn 2)	cccc			
Sex (Route)			Fem	Female (p.o.)				Male (i.v.)	· ·				Female (i.v.)	v.)	
Dose (mg/kg)	Day	z	Control	2,000	3,000	z	Control	250	200	1,000	z	Control	250	200	1,000
	Pre	2	12.05	10.80	12.10	2	14.60	19.62	15.13	14.66	2	12.59	13.67	15.67	16.55
	2	2	11.25	35.30	25.91	2	11.26	31.24	22.05	21.76	2	13.00	18.22	25.28	22.97
Blood urea	3	2	11.00	32.63	27.77	2	11.31	33.76	25.28	20.20	2	12.21	20.21	25.26	22.01
nitrogen	4	2	12.31	14.19	17.00		N.E.	N.E.	N.E.	N.E.		N.E.	N.E.	N.E.	N.E.
(lp/gm)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	11.52	18.08	11.23	9.44	2	10.06	13.06	11.92	9.26
	∞	2	12.15	9.57	12.01		N.E.	N.E.	N.E.	N.E.		N.E.	N.E.	N.E.	N.E.
	15	2	11.80	11.37	12.82	2	13.61	21.91	16.42	14.39	2	11.14	13.78	11.99	11.99
	Pre	2	0.690	0.655	0.605	2	0.615	0.705	0.670	0.665	2	0.625	0.590	0.690	0.630
	2	2	0.655	1.610	1.230	2	0.615	1.315	1.055	0.985	2	0.630	0.765	1.120	1.020
Croatining	3	2	0.635	1.800	1.400	2	0.620	1.555	1.285	1.060	2	0.615	0.870	1.240	1.070
(ma/dl)	4	2	0.645	0.955	0.750		N.E.	N.E.	N.E.	N.E.		N.E.	N.E.	N.E.	N.E.
/mg/gm/	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.625	0.755	0.705	0.640	2	0.635	0.645	0.670	0.630
	∞	2	0.615	0.635	0.605		N.E.	N.E.	N.E.	N.E.		N.E.	N.E.	N.E.	N.E.
	15	2	0.69	0.675	0.650	2	0.615	0.765	0.740	0.670	2	0.615	0.645	0.685	0.650
	Pre	2	31.45	25.30	29.75	2	31.47	24.52	25.11	31.60	2	32.37	35.18	32.18	28.37
ACT	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	42.61	21.11	26.40	25.35	2	27.82	29.79	22.62	25.06
(m/I/m)	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	32.11	22.47	24.81	26.23	2	25.64	29.21	21.75	25.50
OIII)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	28.70	25.45	28.00	27.30	2	27.82	29.14	27.71	31.98
	15	2	32.17	29.58	28.46	2	26.50	21.64	25.57	28.19	2	25.32	28.51	25.41	28.26
	Pre	2	33.25	34.55	31.70	2	42.24	36.35	33.07	30.93	2	32.20	51.89	33.16	29.63
TIV	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	46.17	33.82	34.84	33.81	2	32.48	49.14	31.37	33.65
(m[[/m])	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	45.71	36.17	38.13	31.73	2	31.97	50.98	31.92	33.94
OIII)	_		N.E.	N.E.	N.E.	2	38.68	38.67	41.78	30.77	2	32.62	50.21	29.05	34.39
	15	2	32.73	40.79	34.20	2	39.19	36.62	37.16	35.33	2	34.03	50.17	30.54	32.50
	Pre	2	87.5	83.5	81.0	2	2.68	75.6	8.19	67.7	2	81.6	97.5	79.4	65.5
INH	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	115.9	85.0	77.5	0.92	2	8.98	84.7	6.78	8.89
(m[[/m])	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	86.2	84.3	82.3	85.3	2	92.1	115.7	103.2	82.7
OIII)	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	85.0	58.0	55.7	8.69	2	7.08	74.1	64.7	63.0
	15	C-1	83.6	85.7	53.4	2	84.0	64.8	63.8	71.9	2	8.99	75.6	74.0	57.2
	Pre	2	2.210	2.710	1.535	2	2.670	2.605	2.725	2.175	2	1.630	3.025	2.685	2.540
"GTP	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	2.315	2.410	3.010	2.470	2	2.000	3.325	2.635	2.965
(m)I(m)	က		N E	N.E.	N.E.	2	2.030	3.155	2.855	2.225	2	2.360	3.180	2.155	2.565
	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	2.115	2.295	3.125	2.100	2	1.885	3.230	2.215	2.860
	15	2	2.510	2.835	1.755	2	2.830	2.450	2.455	2.295	2	2.045	3.080	2.265	2.640
N.E.: Not examined															

Table 3. (Continued)

						ושו	able 3. (Confinited)	יווומבמ							
Sex (Route)			Fem	Female (p.o.)				Male (i.v.)	0				Female (i.v.)	v.)	
Dose (mg/kg)	Day	z	Control	2,000	3,000	z	Control	250	200	1,000	z	Control	250	200	1,000
	Pre	2	233.5	258.0	263.0	2	289.0	211.2	226.6	319.0	2	231.1	273.0	249.1	254.1
0.14	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	270.5	203.7	228.6	307.2	2	217.0	257.7	232.0	277.8
ALF (17)	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	276.4	200.9	225.9	312.1	2	233.4	258.2	221.8	268.2
m O m	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	258.4	193.0	210.9	295.7	2	217.6	245.0	212.5	254.6
	15	2	236.6	265.6	249.6	2	269.3	188.7	213.5	305.6	2	219.2	249.7	242.1	248.3
	Pre	2	217.5	205.0	195.0	2	215.3	143.3	165.0	195.4	2	239.6	247.3	241.3	156.7
Ado	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	1,094.2	136.0	162.7	168.4	2	174.2	204.5	164.2	151.7
	33		N.E.	N.E.	N.E.	2	326.5	128.3	162.5	169.5	2	187.3	213.2	153.7	158.4
mC/mi	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	173.4	125.3	162.0	182.0	2	153.5	215.4	171.7	168.9
	15	2	231.9	253.4	188.6	2	168.1	120.6	8.891	9.081	2	135.7	179.3	170.7	160.8
	Pre	2	104.5	119.0	107.5	2	108.8	109.0	101.2	105.3	2	109.0	117.7	109.3	105.7
5	2	100,000	N.E.	N.E.	N.E.	2	119.6	114.7	107.8	105.4	2	120.2	125.2	112.0	105.7
Clucose	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	9.66	103.4	85.7	108.7	2	106.2	8.601	114.4	105.1
(mg/ai)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	122.9	115.2	110.7	115.7	2	122.4	121.9	113.9	115.8
	15	2	109.7	108.2	110.9	2	104.9	120.1	105.6	116.1	2	116.1	121.6	116.9	112.0
	Pre	2	35.35	41.25	44.20	2	55.69	44.19	39.82	44.22	2	43.90	53.05	50.79	38.35
£	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	52.89	48.58	37.00	66.35	2	45.52	57.16	56.28	52.89
I rigiyeeride	33		N.E.	N.E.	N.E.	2	51.09	41.65	43.68	50.41	2	60.43	58.55	43.32	51.55
(mg/ ai)	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	43.56	36.88	36.65	47.92	2	40.65	49.52	44.92	40.81
	15	2	48.88	41.90	45.69	2	46.32	46.54	28.71	42.22	2	49.09	51.10	43.16	47.12
	Pre	2	340.0	371.0	337.5	2	310.5	334.6	346.0	294.4	2	316.3	322.2	338.4	332.9
DL	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	286.1	323.1	348.6	307.7	2	321.9	311.4	341.5	333.8
Fnospholipid	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	314.4	358.4	348.7	6.682	2	332.9	348.4	330.0	332.3
(mg/dl)	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	302.9	364.2	355.8	315.7	2	320.6	333.3	351.2	340.6
	15	2	347.3	353.1	325.9	2	275.6	352.7	337.4	8.062	2	310.7	328.8	326.5	310.9
	Pre	2	171.5	192.5	153.0	2	150.6	162.3	181.9	140.8	2	153.9	152.8	165.3	156.0
T 1	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	138.8	154.8	174.4	142.4	2	152.7	144.4	161.2	153.6
1 Otal Cholesterol	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	144.6	169.4	191.2	154.3	2	163.5	157.0	170.3	164.8
(IIIg/dil)	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	136.6	9.691	180.4	150.4	2	149.9	151.6	167.9	165.8
	15	2	9.691	184.1	145.9	2	132.8	166.8	176.2	144.7	2	152.5	156.5	162.8	158.0
N.E.: Not examined															

Table 3. (Continued)

Dose (mg/kg)			Fema	Female (p.o.)				Male (1.v.)	·				Female (i.v.)	V.)	
	Day	z	Control	2,000	3,000	z	Control	250	200	1,000	z	Control	250	200	1,000
	Pre	2	50.35	56.85	47.95	2	47.34	51.06	26.60	45.10	2	47.74	47.89	50.70	48.42
1.	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	44.72	50.13	56.18	47.70	2	49.25	46.60	49.80	49.59
riee cilolesteror	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	45.30	56.11	61.08	48.73	2	52.76	50.56	54.02	50.15
(mg/ai)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	45.31	55.48	57.37	48.63	2	47.48	48.09	51.56	49.02
	15	2	51.38	54.81	45.35	2	41.46	56.44	56.79	46.65	2	50.29	51.10	50.55	48.41
	Pre	2	09.02	70.50	68.75	2	68.54	68.55	06.89	68.05	2	68.89	68.65	69.34	96.89
£/	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	67.75	67.65	67.85	66.51	2	67.75	67.74	69.12	89.79
E/ I ratio	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	68.62	66.85	68.17	68.42	2	92.79	67.81	68.28	69.55
<u>%</u>	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	66.79	67.25	68.25	67.72	2	68.34	68.31	69.59	70.41
	15	2	69.74	70.23	68.94	2	68.53	66.22	87.79	68.01	2	67.00	67.35	68.92	69.31
	Pre	2	0.210	0.225	0.215	2	0.250	0.225	0.230	0.220	2	0.255	0.310	0.285	0.250
:	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.260	0.265	0.230	0.280	2	0.315	0.225	0.325	0.260
l otal bilirubin	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.225	0.210	0.250	0.255	2	0.275	0.315	0.275	0.255
(mg/dl)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.220	0.170	0.165	0.180	2	0.200	0.195	0.225	0.200
	15	2	0.235	0.250	0.215	2	0.200	0.280	0.220	0.290	2	0.240	0.265	0.285	0.245
	Pre	2	0.070	0.070	0.075	2	0.110	0.090	0.075	0.080	2	0.110	0.145	0.125	0.100
7.1	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.115	0.145	0.095	0.145	2	0.150	0.100	0.155	0.110
Direct bilirubin	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.080	0.080	0.095	0.110	2	0.125	0.155	0.115	0.090
(mg/aı)	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.095	090.0	0.055	0.065	2	0.070	080.0	0.095	0.070
	15	2	0.100	0.075	0.065	2	0.080	0.145	060.0	0.130	2	0.100	0.125	0.120	0.090
	Pre	2	0.140	0.155	0.140	2	0.140	0.135	0.155	0.140	2	0.145	0.165	0.160	0.150
Indianat hilimitia	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.145	0.120	0.135	0.135	2	0.165	0.125	0.170	0.150
man ect billi ubilli	3		N.E.	N.E.	N.E	2	0.145	0.130	0.155	0.145	2	0.150	0.160	0.160	0.165
(mg/gm)	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	0.125	0.110	0.110	0.115	2	0.130	0.115	0.130	0.130
	15	2	0.135	0.175	0.150	2	0.120	0.135	0.130	0.160	2	0.140	0.140	0.165	0.155
	Pre	2	5.420	5.495	5.830	2	6.065	5.730	5.915	5.420	2	6.195	5.950	6.085	6.160
Totol	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	5.695	5.310	5.775	5.045	2	5.930	5.535	5.650	5.875
Total protein	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	5.750	5.570	6.030	5.390	2	6.220	5.735	2.600	5.965
(ID/8)	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	5.545	5.435	5.520	5.090	2	5.925	5.465	5.430	5.770
	15	2	5.390	5.390	5.620	2	5.410	5.435	5.390	5.150	2	6.035	5.650	5.485	5.745
	Pre	2	3.320	3.250	3.555	2	3.390	3.320	3.165	3.250	2	3.640	3.560	3.585	3.505
A 11	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	3.115	3.045	2.900	3.000	2	3.385	3.275	3.305	3.275
Albumini (z/dl)	3		N.E.	N.E.	N.E.	2	3.195	3.225	3.130	3.225	2	3.580	3.430	3.290	3.355
(8) ar	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	3.145	3.320	3.095	3.235	2	3.495	3.375	3.335	3.420
	15	2	3.425	3.330	3.520	2	3.040	3.250	3.020	3.135	63	3.430	3.405	3.315	3.390

Table 3. (Continued)

						דם	able 3. Collitingen	ונווומבמ							
Sex (Route)			Fema	Female (p.o.)				Male (i.v.)	·				Female (i.v.)	.v.)	
Dose (mg/kg)	Day	z	Control	2,000	3,000	z	Control	250	500	1,000	z	Control	250	200	1.000
	Pre	2	1.585	1.465	1.575	2	1.265	1.545	1.175	1.460	2	1.495	1.570	1.495	1.320
	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	1.205	1.470	1.030	1.475	2	1.420	1.575	1.455	1.280
A/G ratio	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	1.250	1.500	1.105	1.515	2	1.435	1.570	1.460	1.295
	2		N.E.	N.E.	N E	2	1.305	1.760	1.280	1.765	2	1.500	1.690	1.635	1.465
	15	2	1.750	1.630	1.680	2	1.285	1.630	1.280	1.570	2	1.365	1.565	1.540	1.450
	Pre	2	6.245	6.995	6.405	2	5.750	5.325	5.020	5.415	2	5.405	4.830	5.100	5.900
Inorganic phosphata	2		NE	N.E.	N.E.	2	5.525	6.750	5.325	6.175	2	5.600	5.500	5.680	6.925
mor gaine pilospilate	က		N.E.	N.E.	N.E.	2	5.640	6.525	5.275	5.675	2	5.720	5.570	5.585	6.095
Sim Sim	2		N.E.	N.E.	N E	2	5.135	5.335	5.400	5.225	2	5.105	5.390	5.155	4.775
	15	2	6.290	6.895	090.9	2	5.480	5.575	5.300	5.465	2	5.120	5.135	4.955	5.285
	Pre	2	11.33	11.18	11.48	2	10.27	10.09	10.05	66.6	2	10.72	10.47	10.51	10.54
Calcium	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	10.11	9.80	10.19	10.05	2	10.44	10.55	10.21	10.44
(ma/d1)	က		N.E.	N.E.	N E	2	10.24	10.19	10.29	10.33	2	10.64	10.53	10.32	10.61
(III) /S(III)	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	10.70	10.07	10.15	96.6	2	10.45	10.49	10.01	10.44
	15	2	10.94	10.96	10.78	2	10.01	10.07	10.09	10.06	2	10.74	10.50	10.33	10.92
	Pre	2	143.5	143.5	144.0	2	144.9	142.6	142.2	144.5	2	143.1	144.7	143.0	144.1
Sodium	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	145.2	143.2	142.2	144.4	2	145.0	145.6	142.8	143.4
(mFa/1)	8		N.E.	NE	N.E.	2	143.0	142.1	140.1	141.6	2	142.5	142.1	140.3	141.4
1 / 5	7		N.E.	N.E.	N.E.	2	144.8	144.2	143.7	144.4	2	144.0	143.5	144.3	144.2
	15	2	144.1	142.2	142.1	2	143.4	143.7	140.5	143.8	2	142.4	144.0	143.1	143.8
	Pre	2	4.230	4.610	4.390	2	4.850	4.590	4.795	4.560	2	4.095	4.405	4.280	4.415
Potassium	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	4.795	4.405	4.500	4.230	2	4.350	4.200	4.060	3.735
(mFa/l)	ი		NE	N.E.	N.E.	2	4.605	4.165	4.285	4.060	2	4.445	3.990	3.760	3.765
() 	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	4.525	4.555	4.345	4.275	2	4.210	4.375	4.040	4.130
	15	2	4.620	4.850	4.575	2	4.540	4.660	4.490	4.450	2	4.435	4.450	4.270	4.330
	Pre	2	107.5	108.0	106.5	2	111.8	108.6	106.7	112.0	2	107.8	111.0	107.7	108.3
Chrolida	2		N.E.	N.E.	N.E.	2	110.2	112.2	111.8	113.5	2	107.9	113.2	114.3	111.1
(mEa/1)	_د		N E	N.E.	N.E.	2	111.2	115.9	113.7	116.4	2	108.9	116.7	117.9	115.7
7	2		N E	N.E.	N.E.	2	111.2	111.4	109.9	113.4	2	107.9	110.4	109.7	110.0
	15	2	108.6	108.2	105.8	2	110.5	110.0	108.4	114.9	2	106.9	110.0	9.601	110.6
N.E.: Not examined															

Test	Donato	C	Dose	No. of animals	LD ₅₀ (95% C.L.) b)
article	Route	Sex	(mg/kg)	(Deada)/Total)	(mg/kg)
			0	0/6	
			1,958	0/6	
		Mala	2,174	1/6	2,413
		Male	2,413	3/6	$(2,248 \sim 2,590)$
			2,678	5/6	
CHNIGGO			2,973	6/6	
SUN9608	i.v.		0	0/6	
			1,958	0/6	
		Parala	2,174	2/6	2,413
		Female	2,413	3/6	(2,222 - 2,620)
			2,678	4/6	
SUN9609			2,973	6/6	
			0	0/6	
			1,958	0/6	
			2,174	1/6	2,584
		Male	2,413	2/6	$(2,380 \sim 2,811)$
			2,678	3/6	
			2,973	5/6	
SUN9609	i.v.		3,300	6/6	
			0	0/6	
			1,958	0/6	
		Famala	2,174	1/6	2,589
i		Female	2,413	2/6	$(2,403\sim2,872)$

2,678 2,973

a): Cumulative mortality during the observation period

b) : LD_{50} values (95% confidence limit) were calculated by Probit method

6) 尿検査

経口および静脈内投与ともに, いずれの検査項目に おいても SY5555 投与による影響を認めなかった。

7) 解剖学的検査

経口および静脈内投与ともに SY5555 投与による影 響を認めなかった。

8) 病理組織学的検査

経口投与の2,000mg/kg 以上の群に、腎臓の皮髄境 界領域の尿細管に極軽度から軽度の再生および管腔の 拡張ならびに同部位の間質に極軽度の細胞浸潤が認め られた。静脈内投与では、腎臓に明らかな組織学的な 変化を認めなかった。

3. 主代謝物

1) LD50值 (Table 4)

SUN9608 (M-1 の 2Na 塩) および SUN9609 (M-2 の 2Na 塩) ともに、死亡例は2,174mg/kg 以上の群で 投与後1分以内に認められ、LD50値はSUN9608で雌 雄とも2,413mg/kg, SUN9609 で雄2,584mg/kg, 雌

2,589mg/kg であった。

2/6

6/6

2) 一般状態

SUN9608 および SUN9609 ともに、2,174mg/kg 以 上の群において投与直後から痙攣、伏臥、呼吸緩徐な いしあえぎ呼吸がみられ、よろめき歩行を呈する動物 も認められた。生存例ではこれらの症状は投与後20分 以内に消失した。なお、1,958mg/kg ではいずれも異常 を認めなかった。

3) 体重

SUN9608 の2,413mg/kg 以上の群の雄および2,678 mg/kg 群の雌において、観察第3日まで体重の減少が みられたが、観察第5日以降には体重推移に異常を認 めなかった。

SUN9609 では投与による影響を認めなかった。

4)解剖学的検査

SUN9608 および SUN9609 ともに, 死亡例を含む全 例に異常を認めなかった。

Ⅲ. 考 察

SY5555 の単回投与毒性をマウス, ラットおよびイヌを用いて, さらに主代謝物 (M-1 および M-2) の単回投与毒性をマウスを用いて検討した。

マウスおよびラットでは、5,000mg/kg を経口投与しても死亡例はみられず、静脈内投与による LD_{50} 値は、マウスでは3,500mg/kg 前後、ラットの雄では $1,000\sim2,000$ mg/kg,雌では2,000mg/kg 以上であった。死亡例の剖検の結果、肺の暗赤色化等が認められたことより、死因は呼吸障害によるものと考えられる。一般状態では、マウスおよびラットともに経口投与では他の抗生物質を投与した場合 1^{-40} と同様に異常はみられず、静脈内投与では Meropenem 30 投与においてもみられている活動減少、伏臥、呼吸困難、痙攣および正向反射の消失等が認められ、SY5555 投与に特有な毒性徴候はみられなかった。なお、マウスとラットの間で一般状態の変化に明らかな差はみられなかった。生存例の体重および剖検所見には異常を認めなかった。

イヌでは、3,000mg/kgを経口投与(雌)、1,000mg/kgを静脈内投与(雌雄)しても死亡例は認められなかった。一般状態では、経口および静脈内投与ともに嘔吐がみられ、経口投与では軟便または下痢も認められた。これらの変化は他の抗生物質を投与した場合3.5.6)にもみられており、SY5555に特徴的な変化ではないと考えられる。経口投与の2,000mg/kg以上、静脈内投与の250mg/kg以上において投与後一過性に血中の尿素窒素およびクレアチニンの軽度な上昇が認められた。腎臓の組織学的検査の結果、経口投与において尿細管に軽度の再生像が認められたことより、尿素窒素およびクレアチニンの上昇がみられた観察第2および3日に、尿細管に変性あるいは壊死が生じたものと考えられる。これらの値はその後正常に復したことより、時間の経過にしたがって組織の修復が行われ、観

察第15日の剖検では尿細管の再生像として認められたものと推察される。なお、同様な変化は Meropenem を投与した場合にも生じることが報告されている³⁾。

主代謝物である M-1 および M-2 の 2Na 塩をマウスに静脈内投与した結果, LD_{50} 値はいずれも約2,500 mg/kg であり,一般状態では痙攣,伏臥,よろめき歩行,呼吸緩徐およびあえぎ呼吸等が認められた。これらの毒性徴候はいずも大量投与による一過性の循環障害によるものと考えられる。

文 献

- 佐藤憲雄,戸門洋志,江崎洋志,横山真二,神崎淳二, 西脇裕子,荒井範江,香取みゆき,芦川みよ子: Cefuroxime axetil (CXM-AX) の幼若マウスおよ びラットにおける急性毒性試験。Chemotherapy 34 (S-5):68~71, 1986
- 平野光一,森 昌弘,木村邦男,戸塚繁夫,増田 裕: CS-807の安全性に関する研究(第1報)マウス及びラットによる急性毒性試験。Chemotherapy 36 (S-1):274~279,1988
- 9 甲田 彰, 三崎義則, 花井幸次, 井上 薫, 加藤暉成, 山田宏彦: Meropenem のラット, マウスおよびイヌにおける急性毒性試験。Chemotherapy 40 (S-1): 182~191, 1992
- 4) 新里鉄太郎,大西正敏,朴 汁喜,早坂弘康,松下直子,白石 明,脇川典子,西山省二,西田信一,藤田正敬:経口セフェム系抗生物質 ME1207 の安全性に関する研究 第1報 マウス,ラットを用いた急性及びラットを用いた亜急性,慢性毒性試験。Chemotherapy 40 (S-2):157~185,1992
- 5) 永田良一,小林啓三,大西瑞男,佐藤 堅,片山輝久, 永田次男: Cefuroxime axetil (CXM-AX) のビー グルにおける経口投与急性および亜急性毒性試験。 Chemotherapy 34 (S-5): 134~155, 1986
- 6) 小林文彦, 矢原 功, 小川幹男, 東山 昇, 村岡義博, 古川 仁, 奈良 博, 吉田 正, 吉崎敏夫: 7432-S およびその trans 体のラット, イヌにおける急性毒 性試験。Chemotherapy 37 (S-1): 804~815, 1989

Single dosing toxicity study of SY5555 in mice, rats and dogs

Kazushi Sugiyama, Keiji Yamamoto, Shinichi Yamamoto, Taehito Ochiai and Tadahiko Otaka Suntory Bio · Pharma Tech Center 2716-1 Kurakake, Akaiwa, Chiyoda-machi, Ohra-gun, Gunma 370-05, Japan

Single dosing toxicity studies of SY5555 in mice, rats and dogs, and single dosing toxicity studies of major metabolites (M-1 and M-2) in mice were performed, and the following results were obtained.

- 1) No deaths were observed in mice and rats treated orally with 5,000 mg/kg of SY5555. The intravenous LD_{50} values of SY5555 were 3,300 mg/kg for males and 3,668 mg/kg for females in mice, and between 1,000 and 2,000 mg/kg for males and more than 2,000 mg/kg for females in rats. No deaths were observed in dogs treated orally at 3,000 mg/kg and intravenously at 1,000 mg/kg.
- 2) No abnormal signs were observed in mice and rats treated orally. Decreased activity, prone position, dyspnea, convulsion and disapperance of righting reflex were observed in mice and rats treated intravenously. In dogs, vomiting was observed after oral and intravenous treatment, and soft stool or diarrhea was also observed after oral treatment.
- 3) Blood urea nitrogen and creatinine were transiently increased in dogs treated orally at 2,000 mg/kg or more, and intravenously at 250 mg/kg or more. Regeneration of renal proximal tubules was observed in dogs treated orally at 2,000 mg/kg or more.
- 4) The intravenous LD_{50} values of two major metabolites, M-1(2Na) and M-2(2Na), in mice treated intravenously were approximately 2,500 mg/kg. Convulsion, prone position, staggering gait, bradypnea and gasping respiration were observed as general signs.